



横浜市では、市民や企業など、公民連携の様々な担い手の皆様との対話を進め、それぞれが持つ資源やノウハウを活用し、社会的課題、行政課題の解決を目指す「共創(公民連携)」の取組を進めており、そうした対話の具体的な場として「共創オープンフォーラム」を開催しています。

特に最近では、ICTを活用し、行政課題や地域課題の解決につながる連携事例が出てきたり(救命処置やゴミ分別啓発のアプリ開発など)、地域課題解決のサポートをICTプラットフォームを通じて行う事例(Local Good YOKOHAMAなど)も出てきています。

横浜市は、オープンデータ推進の取組みの中で、市が公開したデータを活用し、多様な主体が参加して実施するアイデアソン、ハッカソンなどの場で、課題の発見・解決につなげようと図っていますが、今回のフォーラムでは、ICTの活用を通じ、公民連携による行政課題や地域課題の解決、地域活性化の可能性について議論し、今後のさらなる発展の方向性について議論します。

ICT利活用と、公民連携による 課題解決、地域活性化の可能性

【プログラム】

13:30-14:00 主催者挨拶・説明

14:00-15:00 基調講演

「シビックテックで、共に考え、共に創る社会」

関 治之 氏

Code for Japan代表理事

合同会社Georepublic Japan代表社員

「LOCAL GOOD YOKOHAMA」(仮題)

杉浦 裕樹 氏

NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ代表理事

ヨコハマ経済新聞編集長

15:15-15:55 YOKOHAMA Ups! 表彰式

15:55-17:15 パネルディスカッション

<モデレータ> 杉浦 裕樹 氏

<パネリスト> (順不同)

・関 治之 氏

・廻 健二郎 氏 デジタルハリウッド(株)取締役COO

・吉永 隆一 氏 (株)パソナテック代表取締役社長

・長谷川 孝 氏 横浜市政策局担当理事

17:30- 交流会(有料:1,000円/人)



YOKOHAMA Ups!

公民連携によるアプリコンテスト
「YOKOHAMA Ups!」(共催:横浜市)の
表彰式も併せて開催します!



■日時 : 2015年3月24日(火)
13:30-17:30 (開場:13:00)

■場所 : ランドマークホール
(ランドマークプラザ5F)

■主催 : 横浜市

■参加費 : 無料(事前申込制、先着200名)
※終了後、交流会あり(有料:1,000円/人)

■申込み:
以下のURLから、インターネットを通じてお申込ください。
(※申込締切:3/23(月)12:00まで)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/forum/forum150324.html>

■問合せ:

横浜市政策局共創推進課 共創フォーラム担当

E-mail: ss-forum@city.yokohama.jp Tel: 045-671-4397